

兼山地区センターだより

兼山地区 令和5年11月1日現在 世帯数 533 世帯 人口 1,123人

令和5年12月1日 NO.69号

TEL59-2116 Fax59-2404

今年も最後の月となりました。何かと慌ただしくなりますが、地区センターでは、季節の行事に合わせて2講座、来年1月には、冬の天体観測講座を開講します。ぜひ、参加して楽しんでください。いずれも先着順となりますので、お早めにお申し込みください。

クリスマスはヘルツ シフォンケーキ

12月22日(金)

9:30~12:00



ノンオイルです!

講座参加者募集

参加費 1,000円 17cm (1ホール持ち帰り)

定員 8名 先着順

申込期間 12月4日(月)~12月18日(月)

申込方法 電話または、二次元コード

TEL 59-2116

持ち物 ハンドミキサー(ある方)、エプロン、三角巾

保冷バック、保冷剤(生クリーム持ち帰り用)

手拭き、マスク

講師 寺嶋 依津美さん

※「ハレノカイ」日々のパン(こねずに簡単に誰でも焼き立てパンが作れる)などの講師を各地でされています。

ケーキ、生クリームは持ち帰り、家でデコレーションします。



お正月の寄せ植え講座 参加者募集

12月23日(土) 10:00~12:00

参加費 花材 2,500円 鉢(ない方) 1,400円

定員 15名 先着順

申込期間 12月4日(月)~12月19日(火)

申込方法 電話または二次元コード

TEL 59-2116

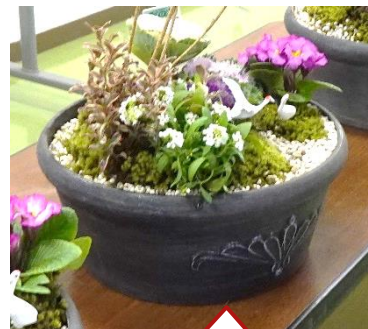
講師 小林 久美子さん

(社団法人 寄せ植え華道協会理事)

持ち物 芽切りバサミ、エプロン、ビニール手袋、

持ち帰り用袋等

※ 申込期間過ぎてのキャンセルは、参加費をいただきますので、ご承知おきください。



花材についての話や、育て方、季節の植物についての話などの講話もあります。



鉢について

・昨年度、寄せ植え講座に参加された方で鉢がある方はお持ちください。

・自宅に直径30cm程の大きさで少し浅めの鉢がある方はお持ちください。

冬の星空散策

参加無料

冬のダイヤモンドを見つけよう！

講座参加者募集 1月19日(金)

19:00～21:00

【内容】

- ・今夜の星空の話 1F 会議室
- ・天体観測 ふれあい広場

定員 20人 先着順 TEL59-2116

申込期間 12月4日(月)～1月18日(木)

申込方法 電話または二次元コード

講師 安藤浩治さん/小林 亨さん

- ・雨天の場合は、部屋で講話となります。
- ・あたたかい服装でご参加ください。



どなたでも参加できます。地区センターに設置してある投稿箱に入れてください。

【お題】 クリスマス、年末年始、冬、自由

【ルール】 お一人様二句まで

俳句 季語を入れ5,7,7,5の17音

川柳 5,7,7,5の17音

応募用紙は、どんなもので間構いません。名前(ニックネーム可)

電話番号を記入し、投稿してください。

作品は、地区センターロビーに展示予定です。



2024年 俳句、川柳を作ろう企画

募集期間 12月4日(月)～1月31日(水)

11月の地区センター講座の様子

「秋の古城山 美濃金山城跡見学会講座」

11月19日(日)・21日(火)参加者 22名



少し寒い日となりましたが、美濃金山城おまもりたいガイドのみなさんに説明を聞きながら山頂まで登りました。美濃金山城跡の魅力が伝わった講座となりました。

いきいきサロン交流会

10月19日(木)兼山保育園児との交流会が行われました。サロンの参加者と、かるた遊びやおやつを食べたりして、楽しく過ごしました。



今月のまちかど運動教室

14日(木)11:00開始

場所 和室

※ 28日(木)は休みです。



辰のグッズ募集

令和6年の干支は辰ということで、「辰年グッズロビー展」を開催します。みなさんのご自宅に辰にちなんだ置物、絵、作品、ドラゴンズグッズなど飾っても大丈夫なものをお貸しください。展示していただける方は、お手数ですが、地区センターまでお持ちください。1月末まで開催予定です。

みなさんのご協力をお願いいたします。



わが町散歩 ～兼山を訪ねて～ その 8

兼山小学校 所在地 兼山 1444-1

小学校の歩み

<p>明治 大正時代</p>	<p>5年 1872年</p>	<p>他の町村に先駆けて兼山に初めて学校が造られました。これを一貫社と言ひ、お寺や神社の拝殿を使い開いていました。生徒は60名程で先生は2人でした。翌年、名前が一貫義校となり、生徒、先生の人数も増えてきましたが、義務教育ではなかったため、学校に行かない子どももいました。12年に教育令が公布（学校の決まりを新しくした）され、「兼山小学校」と名を改めました。生徒数も多くなり、常盤町に本校をおき、本町に分校をおきました。18年に校舎が新築され（後の役場となり現在の戦国山城ミュージアム）3階建ての立派な校舎で、他の町村からも見学者が来ていました。（表面は2階建て、裏面は3階建てになっており、掛け造りという造り）この頃の生徒数は150人ほどでした。</p> <p>26年に新小学校令が公布され、兼山尋常高等小学校となりました。（国の学校制度が変わったため）尋常科は4年生まで、高等科は3年生までとなっていました。40年には義務教育が6年となり、尋常科が6年生までとなりました。大正10年頃は、生徒数も241人となり教室が不足し常盤座という劇場を仮教室としていました。</p>
<p>昭和時代</p>	<p>7年 1932年</p>	<p>校舎新築。（現在の地区センターの位置）2階建てのスレートの立派な校舎が完成しました。16年には、太平洋戦争がはじまり、学校の名前も「兼山国民学校」となり、学業よりも、農業の時間が増えサツマイモを運動場に作り、体操と武道は毎日あり厳しいものでした。22年終戦直後、連合軍司令部の指令により、戦時教育は除かれ民主的教育の確立がなされ、小学校6年、中学校3年の六三制義務教育となりました。名前も「兼山町立兼山小学校」と改められました。この時、中学校もできましたが、23年に伏見と兼山が一緒になり組合立となり「共和中学校」になりました。この頃、給食の前提ミルク給食が始まりました。30年には給食室ができ完全給食となりました。36年にはプール、45年には校歌ができ、47年にはカラーテレビが設置され、兼山小学校ができて100年を迎えました。56年に老朽化した旧校舎から現在の位置に兼山小学校の新校舎が建てられました。</p>
<p>平成時代</p>	<p>17年 2005年</p>	<p>昭和35年に鼓笛隊が誕生し、55年にトランペット鼓笛隊になりました。そして平成17年に「マーチングバンド蘭丸」となり、30年に「金管バンド蘭丸」ができました。県大会では金賞をとり、各イベントにも多数参加し地域に愛される兼山小学校伝統のバンドとなっています。現在は、地区センターまつりや、地域の行事、地域の方を招き定期演奏会などを開催し活躍しています。</p>

兼山少年消防隊

昭和の時代、兼山小学校に「兼山小学校少年消防隊」があり、隊員は5、6年生の男子で構成されていました。

腕用ポンプを使った放水訓練や夜警（夜回り）などの防火活動を行っていました。その活動は、他の模範として県知事や消防協会などから十数回表彰を受けていました。



ポンプ車と隊員の集合写真

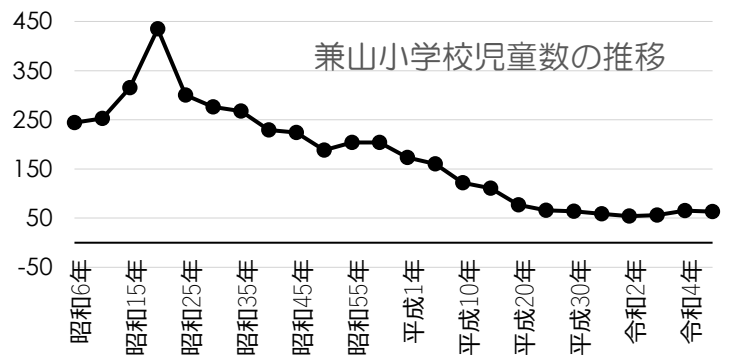


「金管バンド蘭丸」 ↑
令和5年度地区センターまつりでの演奏の様子

裏面につづく →

小学校児童数の推移

近年、減少の一途をたどっています。地区民の減少と少子化が現れています。戦時中昭和20年代には疎開児童で増加したものと考えられますが、435人の在籍がありました。現在は少人数校の特色を生かした授業や、異学年交流授業などを行っています。また、小規模特任学校として地区外からの児童の受け入れをし、微増の傾向にあり期待されています。



【年末年始の連絡所・地区センタースケジュール】

	12月28日(木)	12月29日(金)~ 1月3日(水)	1月4日(木)	1月5日(金)
連絡所窓口	通常通り	休み	通常通り	通常通り
地区センター窓口	通常通り	休み	通常通り	通常通り
地区センター使用	休み	休み	休み	通常通り

【地区センター使用サークル、団体のみなさまへ】

令和6年度に兼山地区センターを使用される全てのサークル、団体の方は届出が必要です。届出書は、地区センターにありますので、記入の上ご提出ください。

提出期限 12月28日(木)

問い合わせ先 兼山地区センター TEL 59-2116

【地区センターから休館日のお知らせ】

令和6年1月27日(土)・28日(日)

受電設備工事のため、休館となります。
ご理解のほどよろしくお願いいたします。

山梨句会 十一月の兼題 七五三・冬構・落葉・自由

喜寿迎へ同窓集ふ文化の日	熊出没怖くて行けぬ山の畑	千歳飴引きずりながら泣きながら	未っ子の晴れ着おさがり七五三	落ち葉掃く隣の隣まで	冬来り姉健やかかスマホ持つ	冬隣けわひ無き家の二三軒	竹箒絡まってゐる濡れ落葉	あちこちに結を遺して冬構
奥村 公子	佐藤 笑子	瀬瀬 町子	今泉 和子	今枝 洋子	廣瀬 信子	島田 紗代子	川合 淳子	金子 北陽

【地区センターに忘れ物があります】

子ども用ニット帽、カーディガン、タオル、布袋など。12月28日(木)までにお心当たりのある方は、取りに来てください。残った物は、処分させていただきますので、ご承知おきください。

今年も大変お世話になり、ありがとうございました。

みなさんにとって、新年が良い年になりますようお祈り申し上げます。

来年もよろしくお願いいたします。

兼山地区センター 職員一同